

# 名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

例会場 名古屋クレスタホテル TEL 052-264-8000  
 例会日時 木曜日 12:30  
 クラブ会報な報委員長 安藤 正道  
 HP <http://rc.nagoya-seinan.org/>



世界へのプレゼントになろう。

2015-16年度 RI 会長  
K.R.ラビンドラン

承認 1995.3.28  
 会長 岩田 宏  
 幹事 若原 正幸  
 事務局 名古屋市中区栄 3-29-1  
 名古屋クレスタホテル 1007号  
 TEL 052-263-1324  
 FAX 052-263-0730  
 Email [seinan1@fancy.ocn.ne.jp](mailto:seinan1@fancy.ocn.ne.jp)

岩田 宏会長年度目標： 他クラブと友好の輪を広げ 名古屋丸の内ロータリークラブを知ってもらおう

## 第 956 回 例会 No. 1 平成27年7月2日(木) 晴

- ローターソング 「君が代」「奉仕の理想」
- 出席報告 会員50名中26名出席
- 出席率 54.16% 出席計算人数48名
- 修正出席率 6月11日 96.00%

### 直前会長幹事・会長幹事 役員章贈呈

直前会長の永井さんをご欠席のため、矢野直前幹事から会長幹事に役員章を贈呈致しました。



また、若原正幸幹事より矢野雄嗣直前幹事へダイヤ入り直前幹事章を贈呈致しました。



### ☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- ◎7月9日(木)第957回例会 外部卓話  
 (株)DDR 代表取締役社長 安藤竜二 様
- ◎7月16日(木)第958回例会 例会変更  
 「友愛夜間例会」名古屋ブルーノート 18:00～

### ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## お知らせ

会長 岩田 宏


新年度早々に残念なお知らせです。  
 今年度幹事予定者の和田直美さんが、事業所の都合で急遽退会を決められました。その欠員補充を本日役員理事会で審議し、副幹事予定でした若原正幸さんを繰り上げ、副幹事には職業奉仕委員長の成田勝彦さんの兼任ということで承認を頂きましたので皆さんにご報告致します。

## 会長挨拶

岩田 宏



## 7月の祝福

誕生日		結婚記念日
7日	十文字織栄さん	17日 大附さん 
13日	長谷川龍伸さん	
16日	山崎 彰子さん 有沢 祥子さん	
30日	石井克明さんご夫人	

## 会員増強表彰

昨年度、5名の新会員をご紹介頂きました森田正樹さんに RI より増強バッジが届きましたので、岩田会長より贈呈しました。



ニコBOX	
岩田会長	本年度一年間宜しくお願いします。
若原幹事	繰り上がり幹事になりました。ご指導、ご協力を宜しくお願い致します。
安江さん	会長幹事慰労例会に多数の参加ありがとうございました。直前会長幹事、ご苦労様でした。
川原さん	厳しい門出となりましたが岩田会長頑張れ。 ●新年度が始まりました。皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。藤田、古川、小原、後藤、武山、松尾、西川、矢野、大塚、堀江、長谷川、有沢、亀井、渡邊、山崎、吉田、上野(敬称略)
十文字さん	今月は私の誕生日です。お祝いを有難うございます。
●役員理事就任祝	岩田会長以下10名
●委員長就任祝	堀江さん以下5名
●100%出席達成	岩田会長以下24名
●100%出席未達成・R研修欠席(中途入会者・病欠)	大塚、古川、小原、上野(敬称略)
本日合計 265,000円	

### 会員一口メモ

有沢祥子

#### 「サイトカインによる再生医療」 ＝再生治療はとにかく凄い！＝

体内には各種のサイトカインがあり、細胞の増殖や蛋白の産生を促す作用があります。今までは多血小板血漿 (PRP) を用いる治療をしてきました。PRP は7種類以上のサイトカインを含んでいて、施術後半年くらいの期間をかけて徐々に肌の再生が行われます。そして、最近脂肪幹細胞も様々なサイトカインを分泌することが知られており、その分泌蛋白(サイトカイン)を生成した製剤 ( advanced adipose-derived stem cell protein extract:AAPE) が商品化されています。

AAPE は健康な20歳と21歳の女性から採取・分離した脂肪幹細胞由来細胞を培養してその分泌蛋白を精製した製品です。このサイトカインは毛髪の再生治療にも使用され、日本では HARG 治療として約8年施術が行われ、大きな成果を上げています。もちろん皮膚の再生にも PRP と同様あるいはそれ以上の効果が期待できます。当院でも HARG 治療をすでに開始しており、手応えを感じています。また、AAPE を PRP と同様に使用しはじめましたが、効果は十分です。

そして、アフターケアやダーマペンなど皮膚に微細な小孔を形成して皮膚の質感の改善を図る治療にこの AAPE 導入が最適です。

今までは PRP を塗布していましたが、AAPE 塗布はそれ以上の効果が出ています。これからは顔面だけではなく、首、デコルテ、腹部、二の腕いろいろな場所の皮膚の再生に大きく貢献してくれそうです。

私たちにとって、心強い助っ人が登場です。

(Dr.Arisawa の肌と身体と心の健康ブログより転載)

### クラブフォーラム(年度方針)

会長幹事より本年度の活動や豊富などをお話頂きました。詳細は本日配布の「クラブ計画書」をご覧ください。

### K.R. ラビンドラン RI 会長メッセージ (ROTARY JAPAN WEB より転載)

#### 「世界へのプレゼント」

親愛なるロータリアンの皆さん、私たちはロータリーで、善き行いを目指しています。私たちは人類に偉大なプレゼントを残した人々を尊敬しています。弾圧された人々に人間の尊厳を与えたエーブラハム・リンカーン。忘れ去られた人々に慈悲の心をささげたマザー・テレサ。虐げられた人々に平和的な変化をもたらしたマハトマ・ガンジー。彼らは、自らが世界へのプレゼントとなって、自らをささげました。

私たちは、これらを手本として刺激を受けることができます。人生において、自分が大切にしている責任をおろそかにせずに、どうしたら自らも世界にささげられるだろうか、と。今年度のテーマを考えている時、ヒンズー教を通じて私が学んできた教訓を思い出しました。とりわけ、スダマの物語です。

貧しいスダマは、神の化身として王家に生まれたクリシュナの親友でした。2人の少年は、成長するにつれて少しずつ疎遠になり、クリシュナが軍を率いる名高き王となった一方で、スダマは村でつましい暮らしをしていました。

時はたち、スダマの生活はますます苦しくなり、ついには、子どもに与える食事まで事欠くようになってしまいました。妻は、幼いころに親しくしていたクリシュナに助けを求めよう提案しました。最初は躊躇していたスダマも結局同意しましたが、手ぶらでは申し訳ないと、家族の残りわずかな食糧のお米を布に包んで持っていきました。

宮殿に入ると、スダマはその威容とクリシュナの歓迎ぶりにすっかり圧倒されてしまいました。丁寧に包んできた米さえ粗末に思えて差し出すことができないまま、持った手を後ろに隠していると、クリシュナは「何を持っているのか」と尋ねました。

布を開いて中の米を見たクリシュナは、軽蔑するどころか大喜びで食べ、二人は思い出話に花を咲かせました。数時間後、変わらぬ友情に感激したスダマは、助けをお願いすることをすっかり忘れてクリシュナの元を去りました。帰り道、スダマは、当初の目的を忘れていたことに気づきました。最後の食糧であったお米もクリシュナと一緒に食べ、なくなっていました。

おなかをすかせた子どもたちが待つ家に帰るのは至極苦痛でした。しかし、家の前に立って彼が目にしたのは、前日出てきた時の小屋ではなく、立派な家でした。そして、きれいな服を着て、十分な食事を済ませた家族が、スダマを待っていました。

クリシュナには、スダマがありったけの米をプレゼントしてくれたことがわかっていました。そのお返しに、クリシュナは、スダマが必要とするすべてを与えました。この逸話の教訓は、受け手にとって大切なのは、その物質的な価値ではなく、贈り主の心がどれだけ込められているか、ということです。スダマの物語のように、私たちがロータリーを通じてささげることは、いずれは自身への贈り物にもなるのです。私たちには選択肢があります。授けられたものを自分のものだけにとどめるか、またはそれを生かして自らが「世界へのプレゼント」となるか、です。

この機会は二度と訪れません。今年度も一度きりです。この機会を逃さずに生かし、「世界へのプレゼントになろう」をテーマに活動していきましょう。

◎理事会・アセンブリ議事録は次号に掲載致します。